

平成30年7月伊勢原市教育委員会定例会議事録

1 開催日時

平成30年7月26日(木) 午前9時30分から10時30分

2 開催場所

市役所 3階 全員協議会室

3 教育長及び委員

教育長	鍛代 英雄
委員(教育長職務代理者)	重田 恵美子
委員	菅原 順子
委員	渡辺 正美
委員	永井 武義

4 説明のために出席した職員

教育部長	谷亀 博久
学校教育担当部長	宮林 英樹
教育総務課長	古清水 千多歌
学校教育課長	守屋 康弘
教育指導課長	石渡 誠一
社会教育課長	小谷 裕二
図書館・子ども科学館長	麻生 ひろ美
歴史文化担当課長	立花 実
教育センター所長	本多 由佳里
教育指導課教育指導係長	田中 美和
教育指導課教育指導係主査	嶋本 信之
教育指導課生徒指導係主任主事	大平 洋久

5 会議書記

教育総務課総務係長	大澤 貴之
教育総務課総務係主任主事	渡邊 純子

6 傍聴人

22名

7 議事日程

日程第 1	前回会議録の承認
日程第 2	教育長報告

- 日程第 3 議案第 16 号 平成 31 年度伊勢原市立小学校使用教科用図書（「特別の教科 道徳」を除く）の採択について
- 日程第 4 議案第 17 号 平成 31 年度伊勢原市立小学校「特別の教科 道徳」使用教科用図書の採択について
- 日程第 5 議案第 18 号 平成 31 年度伊勢原市立中学校使用教科用図書（「特別の教科 道徳」を除く）の採択について
- 日程第 6 議案第 19 号 平成 31 年度伊勢原市立中学校「特別の教科 道徳」使用教科用図書の採択について
- 日程第 7 議案第 20 号 平成 31 年度伊勢原市立小中学校の特別支援学級において使用する教科用図書の採択について
- 日程第 8 議案第 21 号 教育財産の公用の廃止について
- 日程第 9 議案第 22 号 教育機関の位置の変更について

追加議事日程

【非公開】

- 日程第 10 報告第 1 号 伊勢原市図書館協議会委員の辞職の承認について

【非公開】

- 日程第 11 報告第 2 号 伊勢原市図書館協議会委員の委嘱について

----- ○ -----
午前 9 時 30 分 開会

○教育長【鍛代英雄】

定刻となりました。ただ今から教育委員会議を開催いたします。

日程第 1 前回議事録の承認

○教育長【鍛代英雄】

日程第 1、前回議事録の承認について、お願いいたします。

○教育長及び全委員 承認

----- ○ -----

日程第2 教育長報告

○教育長【鍛代英雄】 日程第2「教育長報告」をいたします。本日は2件でございます。

初めに、市議会教育福祉常任委員会まちづくり検討会議から提出されました、中学校給食に対する意見書について報告いたします。資料1の2枚目をごらんいただきたいと思います。

本市における中学校給食につきましては、平成29年10月の教育委員会議におきまして、民間事業者の既存施設を活用した加熱式のデリバリー方式により、家庭弁当との選択制で実施するという内容の、中学校給食導入方針を決定いたしました。

その後、市議会の教育福祉常任委員会におきまして、同方針に基づく中学校給食の実施について協議をいただいておりますが、平成30年6月8日付の中学校給食に対する意見書により、3点のご意見をいただき、回答を求められました。

当該回答につきまして、伊勢原市教育委員会教育長に対する事務委任等に関する規則第3条第1項第3号の規定に基づいて私が専決し、7月17日に教育福祉常任委員会委員長に提出いたしましたので、同条第2項の規定に基づいて報告するものでございます。

資料1の1枚目をごらんいただきたいと思います。まず、3点の意見のうちの1点目、「食育、公平性の観点から、選択制ではなく、全員喫食を目指すこと」に対する回答内容でございます。

2段落目で、民間事業者の既存調理施設を活用して実施する本市のデリバリー方式では、食物アレルギーに対応した給食を提供することが難しいことや、家庭弁当が持つ親子の触れ合いや愛情を大切にしたい教育的効果も食育と考えられることから、保護者の家庭弁当に対する心情を尊重するためという、中学校給食導入方針にも記載してあります選択制をとる理由を述べております。

3段落目では、平成17年に実施した給食に関するアンケート、及びこのたび実施いたしました中学校給食についてのアンケートの結果から、中学校における昼食を現行の弁当から給食に変更するに当たり、給食を円滑に実施することからも、選択制を採用することが適当であると考えていること。

4段落目では、選択制においては全ての保護者に給食を選択する権利がありますので、中学校給食を実施するために公費、税金を投入することについて、公平性は確保できると考えていること。

5段落目では、経費試算をもとに、喫食率50%の場合は1食当たりの市負担額は約486円、喫食率100%の場合は約330円であることを述べております。

第6段落目では、給食の喫食率につきまして、このたび実施したアンケートの結果からも、当初30%程度と考えていますが、試食会や試行等を通じて、栄養士が献立を作成する給食の安全性やおいしさを実感していただくことなどにより、早期に50%程度とし、その後アレルギーに対応した給食を必要とする場合

を除き、喫食率100%を目指すことは十分可能であると考えておりますので、喫食率がある程度高くなった段階で、保護者等の意向を確認した上で、選択制から給食を原則とするように変更することも必要であると考えております、としております。

次に2点目、「食物アレルギーを有する生徒にも対応した給食を提供すること」という意見に対する回答内容でございます。

1段落目では、食物アレルギーに対応した給食を提供するためには、通常の給食を調理するのは別の調理設備を設けることが必要ですが、現在、他市町に中学校給食を提供している民間事業者の県内の調理施設には、基本的にそのような調理設備はないと聞いていること。2段落目では、このため、民間事業者の既存調理施設を活用して実施する本市のデリバリー方式では、食物アレルギーに対応した給食——これはアレルギーを起こす食材を除く除去食や代替食のことですが、そのような給食を提供することは難しいと考えておりますが、献立表等でアレルギー情報を確認できますので、献立によっては生徒自身がアレルギーの原因となる食材を除去した上で給食を食べることは可能としています。なお、これは現在の本市におきます自校方式の小学校給食においても同様でございます。

3段落目では、契約の相手方となる民間事業者を選定する際には、単なる価格競争入札ではなく、総合的にすぐれた提案を行った事業者を契約相手として選定するプロポーザル方式をとりたいと考えておりますので、提案項目の中に食物アレルギーへの対応を入れることも検討してまいりたいと考えております、としております。

最後に3点目の、「今後予想される、市内小学校給食室の老朽化も考慮した長期的視点を持つ中学校給食計画を示すこと」という意見に対する回答内容でございます。

1段落目、2段落目では、市内の小学校では、現在自校方式で給食を実施しており、給食室は昭和40年代に建設したものが1校、50年代に建設したものが5校などとなっていることを述べまして、3段落目では、これらの給食室の中には老朽化が進んでいるものもありますが、現段階では小学校給食については自校方式を引き続き実施するため、平成32年度までに長寿命化計画を策定し、同計画に基づいて改修等を実施するなどして、現有施設をできるだけ長く活用することを基本的な考え方としていること。

4段落目では、したがって中学校給食については、小学校給食とは別にデリバリー方式で給食を実施したいと考えていること。

5段落目、6段落目では、小学校の給食室によっては、改修等のために多額の経費を必要としたり、改修等では必要な機能・性能を確保することが難しいことも考えられること。この場合は、給食の方式も含めた検討も必要になりますが、その中で、中学校給食について改めて検討することも考えられますので、今後作成する長寿命化計画の内容を踏まえ、適切に対応してまいります、としております。

教育長報告の1件目につきましては以上でございます。

ただいまの報告につきまして、ご質問やご意見などがございましたらお願いいたします。

永井委員、どうぞ。

○委員【永井武義】 　ただいまの市議会教育福祉常任委員会からの意見書に対して、教育長から意見書に対する回答書ということで事細かに記された資料を拝見させていただきましたが、これに対して、市議会からは何か反応みたいなものがあったのかどうか。また、今後あるのかどうかということをお尋ねしたいと思います。

○教育長【鍛代英雄】 　現在、市議会のほうで、この回答内容を吟味していただいている段階でございます。その結果、またご質問等がございましたら、それにお答えするというので、教育福祉常任委員会で勉強会を開催していただけるという予定になっております。

以上でございます。よろしいでしょうか。

○委員【永井武義】 　ありがとうございます。今後のやりとりですとか結果については、また詳細をご報告いただければと思います。

○教育長【鍛代英雄】 　ほかにもございますでしょうか。よろしいでしょうか。

それでは2点目の教育長報告をいたします。教科用図書採択に係る要望等についてでございます。

本年度行います中学校における「特別の教科 道徳」使用教科用図書の採択に当たり、事前に2件の要望等が寄せられておりますので報告いたします。資料はございません。

1件目は、日本出版労働組合連合会から送付された、4月18日付の「2018年度における公正な教科書採択のために（要望書）」。2件目は、いせはらの教育を考える会から7月9日付で送付されました「伊勢原市立中学校用『道徳』教科書採択に関する要請」でございます。

教育委員の皆様には、既に2件の要望書等の写し等を配付させていただいておりますが、教科書の採択権者であります教育委員の皆様は、さまざまな視点から教科書について研究・検討を行い、公正かつ適正な採択を行うこととされておりますので、採択に当たり、改めて説明をさせていただきました。

この件につきまして、ご質問やご意見等がございましたらお願いいたします。

よろしいでしょうか。特にならぬようでございますので、次に移らせていただきます。



日程第3 議案第16号 平成31年度伊勢原市立小学校使用教科用図書（「特別の教科 道徳」を除く）の採択について

○教育長【鍛代英雄】 続きまして日程第3、議案第16号「平成31年度伊勢原市立小学校使用教科用図書（「特別の教科 道徳」を除く）の採択について」、提案説明をお願いします。

○学校教育担当部長【宮林英樹】 議案第16号をごらんください。本案につきましては、義務教育諸学校の教科用図書の無償措置に関する法律第13条第1項及び同法施行令第14条第1項の規定に基づく平成31年度伊勢原市立小学校において使用する「特別の教科 道徳」を除く教科用図書の採択について、伊勢原市教育委員会教育長に対する事務委任等に関する規則第2条第1項第10号の規定により提案するものでございます。

次のページをごらんください。平成26年度に採択した伊勢原市立小学校において使用する「特別の教科 道徳」を除く教科用図書については、政令で定める採択期間である4年間、毎年度、種目ごとに同一の教科用図書を採択するものとなっており、平成27年度から平成30年度までの4年間、同一の教科用図書を使用してまいりました。その使用期間が平成30年度で終了することから、ここで採択替えということになり、平成31年度より使用する教科書について採択することとなります。

しかし、平成32年度より新学習指導要領に基づく教科書が使用されることとなるため、今回採択する教科書は平成31年度の1年間のみの使用となります。また、今回の採択に当たりまして、どの教科書会社からも新たな検定申請が出されておらず、平成26年度に採択した教科書の内容と変更はありません。そのため、新たな調査は行わず、平成26年度の調査結果をもとに、また4年間の使用実績も含めて、検討委員会にて検討を行いました。なお、本採択につきましては、文部科学大臣から送付される目録に登載された教科用図書のうちから採択することになっております。

次のページ以降に、小学校用教科書目録を掲載しております。よろしくご審議をお願いいたします。

○教育長【鍛代英雄】 ただいまの提案説明の中にありました、検討委員会での検討結果でございますが、先日開催されました検討委員会の会議に、私も含めまして教育委員の皆様におブザーとして出席していただき、調査研究の内容を確認させていただくとともに、検討結果につきましても書面でいただいております。

よって、委員の皆様は、検討委員会での検討結果について、既に把握されておられますので、改めてこの場では検討委員会での検討結果の報告はいたしませんので、ご了承ください。

それでは、ご質問、ご意見などがございましたらお願いいたします。

永井委員、どうぞ。

○委員【永井武義】 どの教科におきましても、教科書の発行者ごとの工夫がなされていると感じております。現在、伊勢原市で採択され、使用されている教科書について、学校現場でも何ら差しさわりのないということでございます。来年度も、現在採択のものを使用するということではいかがでしょうか。

○教育長【鍛代英雄】 ほかに。

渡辺委員、どうぞ。

○委員【渡辺正美】 どの教科の教科書もよく工夫されております。特に、検討委員会での発言内容をお聞きしても、現在使用している教科書は、伊勢原市の児童に合っていると思えました。教科書そのものが変わっていないので、来年度もこのまま同じ教科書を使用して学習することが、児童にとっても教員にとってもよいのではないかと思います。

○教育長【鍛代英雄】 ありがとうございます。ほかに。

菅原委員、どうぞ。

○委員【菅原順子】 先ほどの学校教育担当部長のお話にもありましたように、再来年、平成32年度に、小学校は新学習指導要領の全面実施となり、来年、それに向けて改訂された教科書の採択が行われることになるため、今回採択される教科書は来年度1年間だけの使用となります。したがって、現在使用している教科書に対する、これまでの先生方の教材研究を生かして、来年度は学習を進めることで、先生も児童も、来る新学習指導要領全面実施へ向けての準備がしやすくなるという点から、今回は教科書を変えずに、現在使用している教科書を採択することが望ましいと考えます。

○教育長【鍛代英雄】 ありがとうございます。

重田委員。

○教育長職務代理【重田恵美子】 各種目の教科書について、平成26年度からの変更点をまとめたものも確認いたしましたが、大きな変更点もなく、現在使用している教科書に問題はないと思えますし、平成32年度には、小学校は新学習指導要領が全面実施となり、来年度、教科用図書の採択が行われることから、来年度1年間だけの使用となりますので、現在採択している教科書発行者のものを来年度も使用することが望ましいものと思えます。

以上です。

○教育長【鍛代英雄】 ありがとうございます。

皆様のご意見をまとめますと、どの種目の教科書につきましても、現在使用している教科書に問題がなく、同じ発行者のものを引き続き来年度も使用するほうがよいということになるかと思えます。

そこで、採択の仕方についてでございますが、全種目一括して採択をするということではよろしいでしょうか。

○委員全員 はい。

○教育長【鍛代英雄】 それでは、「特別の教科 道徳」を除く全種目につきまして、現在使用している教科用図書を採択するということについて、賛成の方は挙手をお願いいたします。

○教育長及び全委員 挙手。

○教育長【鍛代英雄】 挙手全員。よって本案は、現在使用している発行者の教科用図書を引き続き採択ということで決定いたしました。

----- ○ -----
日程第4 議案第17号 平成31年度伊勢原市立小学校「特別の教科 道徳」使用教科用図書の採択について

○教育長【鍛代英雄】 続きまして日程第4、議案第17号「平成31年度伊勢原市立小学校「特別の教科 道徳」使用教科用図書の採択について」、提案説明をお願いします。

○学校教育担当部長【宮林英樹】 議案第17号をごらんください。

本案につきましては、義務教育諸学校の教科用図書の無償措置に関する法律第14条の規定に基づく平成31年度伊勢原市立小学校において使用する「特別の教科 道徳」の教科用図書の採択について、伊勢原市教育委員会教育長に対する事務委任等に関する規則第2条第1項第10号の規定により提案するものでございます。

次のページをごらんください。平成29年度に採択した、伊勢原市立小学校において使用する「特別の教科 道徳」の教科用図書については、義務教育諸学校の教科用図書の無償措置に関する法律第14条及び同法施行令第15条第2項及び第3項の規定に基づき、平成30年度から31年度までの2年間、同一の教科用図書を使用することとなっております。

今年度は、教科用図書発行者の指定の取り消しや、教育課程の基準の変更等により、既に採択されている教科用図書が発行されないといった事案はございません。よって、昨年度と同一の教科書を採択したいとするものでございます。

以上です。

○教育長【鍛代英雄】 提案説明が終わりました。ご質問やご意見等がございましたらお願いいたします。

よろしいでしょうか。特にないようですので、採決に入らせていただきます。

議案第17号「平成31年度伊勢原市立小学校「特別の教科 道徳」使用教科用図書の採択について」、賛成の方は挙手をお願いいたします。

○教育長及び全委員 挙手。

○教育長【鍛代英雄】 挙手全員。よって本案は原案のとおり可決決定いたしました。

----- ○ -----
日程第5 議案第18号 平成31年度伊勢原市立中学校使用教科用図書（「特別の教科 道徳」を除く）の採択について

○教育長【鍛代英雄】 続きまして日程第5、議案第18号「平成31年度伊勢原市立中学校使用教科用図書（「特別の教科 道徳」を除く）の採択について」、提案説明をお願いします。

○学校教育担当部長【宮林英樹】 議案第18号をごらんください。本案につきましては、義務教育諸学校の教科用図書の無償措置に関する法律第14条の規定に基づく平成31年度伊勢原市立中学校において使用する「特別の教科 道徳」を除く教科用図書の採択について、伊勢原市教育委員会教育長に対する事務委任等に関する規則第2条第1項第10号の規定により提案するものでございます。

次のページをごらんください。平成27年度に採択した、中学校において使用する教科用図書（「特別の教科 道徳」を除く）の採択については、政令で定める採択期間である4年間の間、毎年度、種目ごとに同一の教科用図書を採択するものとなっております。

今年度は、教科用図書発行者の指定の取り消しや、教育課程の基準の変更等により、既に採択されている教科用図書が発行されないといった事案はございません。よって、昨年度と同一の教科書を採択したいとするものでございます。

以上です。

○教育長【鍛代英雄】 提案説明が終わりました。ご質問やご意見等がございましたらお願いいたします。

よろしいでしょうか。それでは採決に入らせていただきます。

議案第18号「平成31年度伊勢原市立中学校使用教科用図書（「特別の教科 道徳」を除く）の採択について、賛成の方は挙手をお願いいたします。

○教育長及び全委員 挙手。

○教育長【鍛代英雄】 挙手全員。よって本案は原案のとおり可決決定いたしました。

○

日程第6 議案第19号 平成31年度伊勢原市立中学校「特別の教科 道徳」使用教科用図書の採択について

○教育長【鍛代英雄】 続いて日程第6、議案第19号「平成31年度伊勢原市立中学校「特別の教科 道徳」使用教科用図書の採択について」、提案説明をお願いします。

○学校教育担当部長【宮林英樹】 議案第19号をごらんください。本案につきましては、義務教育諸学校の教科用図書の無償措置に関する法律第13条第1項及び同法施行令第14条第1項の規定に基づく平成31年度伊勢原市立中学校「特別の教科 道徳」において使用する教科用図書の採択について、伊勢原市教育委員会教育長に対する事務委任等に関する規則第2条第1項第10号の規定により提案するものでございます。

平成31年度から、中学校において道徳が「特別の教科 道徳」として新たに教科になることに伴いまして、使用する教科用図書の採択を行うものであります。

なお、採択期間は平成33年度から予定されている、次期中学校学習指導要領の実施に伴う教科書の採択替えに合わせるため、義務教育諸学校の教科用図書の

無償措置に関する法律施行令第15条第2項及び第3項の規定に基づき、平成31年度・平成32年度の2年間の採択となります。

また、本採択につきましては、文部科学大臣から送付される目録に登載された教科用図書のうちから採択することになっております。

なお、次のページには発行者一覧、その次のページ以降には教科書目録を掲載しておりますが、「特別の教科 道徳」は14ページから16ページに記載されておりますので、よろしくご審議をお願いいたします。

以上です。

○教育長【鍛代英雄】 提案説明が終わりました。審議・採決に入る前に申し上げます。本日の採択に先立ち、伊勢原市教科用図書採択検討委員会を設置し、採択に係る必要な事項の調査研究、及び協議をしていただいております。

先日開催されました検討委員会の会議に、教育委員の皆様全員、そして私がオブザーバーとして出席し、調査研究の内容を確認させていただきました。また、検討結果を書面でもいただいております。したがって、この場では検討委員会での検討結果の報告はいたしませんので、ご了承ください。

次に、審議・採決の方法でございますが、まず教育委員の皆さんから順番にご意見をいただき、ご意見が出そろったところで採決に入りたいと思います。採決はお1人1回の挙手とし、過半数をもって決することとし、全員の挙手が終わった時点で終了といたします。よろしいでしょうか。

○委員全員 はい。

○教育長【鍛代英雄】 それでは、ご意見をお願いいたします。

では、永井委員からよろしいですか。

○委員【永井武義】 中学校の「特別の教科 道徳」は初めての採択ということになりますが、今まで使用してきた「私たちの道徳」に比べ、教科書として、どの教科書会社もよく仕上がっているというふうに、まず感じました。

当然のことながら、どれも検定に合格しているため、学習指導要領で提示された正直、誠実、節度、制約、友情、信頼、感謝、礼儀、公共の精神、感動、畏敬の念など22の項目については、バランスよくしっかりと配分され、道徳的諸価値についての理解が得られ、そういう意味では各社とも大きな差異はないようにも感じました。

中学生の子を持つ親としての立場ですが、通学かばんの重さが非常に気になっております。1日の授業数がふえるわけではないため、さらに重くなるということはありませんが、B5判のものが手ごろで、文字の大きさについても問題なく、好ましいと感じております。

しかしながら、B5判であっても別冊のノートがあっても重いものもありました。別冊がないほうが自由度が高いという意見も研究会の中では出されておりましたが、重さや扱いの面で、生徒にとって使用しやすいように感じています。

問題解決型の道徳、考えて議論する道徳では、考える、話し合う、深めるといった課題設定があります。授業時間の中で1つの教材をこなすためには、適当な分量ということが採択研究の中でも結構話題となっておりました。研究報告では、

ページ数が多い、文章量が多いといった意見もございましたが、ページ数が多くなくても2段で編集されているものもあり、実際の文字数の比較はできていないと正直思っております。

生徒の興味、関心といった視点で考えますと、多感な中学生には感動や刺激は必要で、多様な教材が用いられている必要があります。有名なスポーツ選手の実話も大切ですが、偉人の伝記や物語など、読み物教材の充実は言語活動を行う上で重要だと思います。

これまでの研究の中で、個別の教材内容についても意見を申し上げていますが、読み物教材としてだけでなく、その内容について、さまざまな場面で、自分ならどう思うか、どう考えるかということが大切であり、多面的、多角的な考えを引き出すために、伝記を通して本と出会うことに目を向けている教材にも非常に関心を深めました。

以上のようなことを加味して比較したところ、私は日本教科書がよいと思います。教材ごとに自分の考えを深める発問が設けられ、巻末には4段階の自己評価があります。これは、教員が行う評価とは異なるもので、自身の振り返りとして心の成長、変化を記録するもので、心のありようを知ることができるのではないかと思っております。また、コラムが適量配置され、知識を深めるものとなっています。自然や崇高なものとのかかわりでは、今までの教育に欠けていた部分といえるかもしれませんが、宗教とは言わないものの、哲学、人間学の域に近づき、それらを補完するものとしても価値ある内容だと思います。また、教科書に漫画やアニメが用いられていないことも評価します。

発達段階を踏まえ、学年間につながりのある教材が掲載されていること、キャリア教育や社会参画など、他教科とのつながりといった面でもバランスのよい教科書だと感じました。

以上でございます。

○教育長【鍛代英雄】 ありがとうございます。

それでは次に菅原委員、お願いします。

○委員【菅原順子】 私は、8社の教科書について、教材の内容や配列、見出しと考察の量や文言、自己評価の項目などについて比較した結果、総合的に見て東京書籍、光村図書出版、教育出版、日本文教出版の順に、伊勢原市の中学校道徳の教科書としてふさわしいと考えるに至りました。

まず、各教材の見出し、タイトルについては、学習指導要領の22項目の文言をそのまま見出しにしているもの、問いかけがあって目当てがわかりやすいもの、タイトルだけでは何を学ぶのかわかりにくいものなどさまざまありましたが、東京書籍の各題材の見出しは、学ぶべきテーマが端的に、しかも温かいポジティブな文言で書かれていて、わかりやすい上に、教える先生にとっても考える生徒さんにとっても縛りが少ないように感じました。

次に教材の内容についてですが、道徳的価値について考えさせる題材としてすぐれたものが、各社ともに甲乙つけがたく取り上げられていましたが、特に光村図書出版、東京書籍は、中学生自身が我が事に引きつけて考えやすい、身近でわ

かりやすい題材が多くあるように思いました。また東京書籍は、道徳をどのように学ぶかに力が入られ、各学年の最初に話し合いの手引が示され、ロールプレイやp4cなど、議論する道徳の手法のバリエーションが各所で複数提示されていて、充実しているように思いました。

次に考察ですが、別冊を設けているもの、読む教材の後ろに1ページを割いて考察のページを設けているもの、考察が1行だけで少々貧弱なもの、考察に学ぶべき徳目や教訓が書かれていて、やや予定調和的なものなどさまざまでしたが、東京書籍が考察の自由度、逆にテーマの焦点化、双方の観点からバランスがとれているように思いました。

最後に振り返り、つまり自己評価についてですが、東京書籍は、自分の授業の取り組み方について振り返り、考えの深まりや、学んだことについて短く記入するようになっており、道徳の授業の振り返りとしては取り組みやすく、内容も適切であると思いました。

以上から、私としては東京書籍の教科書が最も適しているのではないかと考えました。

以上です。

○教育長【鍛代英雄】 ありがとうございます。

続きまして重田委員、お願いします。

○教育長職務代理【重田恵美子】 道徳ということで、どの出版社もいじめに重点を置いているものが多いと思いました。私の場合は、少し字は小さ目ですが、東京書籍がまず目に入りました。2年時の題材の中で、杉原千畝氏の人となりや克明に記してあり、第二次世界大戦中、ビザを発行されなかった人たちに対して発行する立場にあった彼の、人命を重んじた、命がけのビザ発行によって救われた人たちのことなどをつづっており、1人の日本人が世界の人たちに救いの手を差し伸べたその功績は多大であり、大変重要だと思います。また、寒村で働く医師夫婦の村人との関係をつづったところは、その村人との信頼関係をわかりやすく語られていると思います。

「強く生きていくために」という教材で、画家の三橋節子氏の、がんで右腕を失いながらも、亡くなるまでに遺作を懸命に描き続け、強く生きる姿勢というものを読者に大変感動を与えているということに共感しました。ただ、巻末のABCは要らないのではないかと感じております。

次に、光村図書出版です。「つなげよう」という欄がありますが、ほかの教科との関係づけをさせながら、例えば教材と歴史、教材と美術、教材とスポーツなどの関係を、実体験を通し、生き方とか将来の夢に向かって、試練をどのように克服したかなど、子どもたちにわかりやすく心に訴えかけるような教材はとても大事だと思っております。

その次に、日本教科書。これは「生き方から選ぶ」「生き方を見つける」「生き方を創造する」というのを中心につくられておりますが、自信を持って生きていくということを強く訴えているところは大事だと思います。

全体にいえることは、同じ教材がどの会社でも使われていることが目立ち、も

っと多面的に、いろいろな教材を使っていた方がいいのではないかと
思っております。実在する人の実体験から学ぶことは大変多いと思
いますので、その中で挫折を経て、それを乗り越えて人々に希望や感
動を与え、命の大切さや将来の夢に向かって、夢を持って生きる
ということを記して、子どもたちの心に強く訴えかける教科書が
いいのではないかと考えています。

いろいろな工夫で伝え方があると思いますが、やはり心に訴える
ということを私は重視しております。そのような観点から、副教材と
いうのは、逆にないほうがよいのではないかと考えています。先
生方の工夫でわかりやすくやるのもよし、もっと自分たちで全体
を把握しながらディスカッションをするという本の読み方も大事
なのではないかと考えています。1つのことにとらわれて、1つの
ことに対する絞った考え方をディスカッションするのではなく、全
体を通して幅広く、自分たちの意見を述べられるような、そうい
う場であってほしいと考えています。
以上です。

○教育長【鍛代英雄】 ありがとうございます。

最後に渡辺委員、お願いします。

○委員【渡辺正美】 「特別の教科 道徳」の、授業という側面
から考えてみました。教科としての道徳は、今年、ここで提示され
ている内容は、生徒がみずからの意見をまとめて議論し、考えを深
めること。これが今までと大きく変わっている点だろうと思いま
す。それから評価を行うこと。これも大きく変わっていることだろ
うと思います。

8社からさまざまな教科書が提示されているわけですが、大前提
は、道徳の教科としての授業は50分です。50分で導入からまとめ
て振り返りまでということを展開していく。これが道徳の授業であ
らうと思います。

特に、一般的な道徳の授業の流れを確認しますと、まず先生が教
室に入って、生徒が集中できるようにさまざまな話題提供なども含
めながら、導入、関心を引き起こす、この辺のところに5分程度は
少なくともかかると思います。それから次に、主題である教材を読
んでいくということに何分もかかります。私も教師をやってお
りましたので、ここがかなり時間を要する部分です。その後、読
み終えた後で、教材の内容を確認すること。それから要点を整理し
ていくこと。それから課題を提示する。どういうことを考えてい
くかということ提示すること。この辺のところ、40人学級の子
どもたちの実態というものを考えますと、結局、子どもたちは
一人一人が読む力、理解する力が、子どもによってかなり差が
あるのが実態です。一度読んでしっかりすぐわかるような理想
的な状態はないというのが現実の実態だと思います。

ですから、生徒が教材を読むことも時間が必要だし、先生が
内容を確認し、要点を整理してあげることも必ず必要になって
きます。それから、この教材を通して考える課題を提示して
あげて、考え始めること。そしてさらに、この後の展開がある
わけですから、各生徒が考えて文章にまとめていくこと。ここ
までが、学級に40人いたら40人が、どのような内容の差があ
らうと、確実にやっていかなければ授業にならない。一部の
子どもたちだけの授業になってしまう。

ですから、この4点にしっかりと時間をかけて、その上に立って発言し、議論し、考えを深めていく。このような道徳になっていく。そして最後は、振り返ってまとめの文章化をしておく。これがなければ、また評価という点でなかなか難しい面が出てこようかと思えます。このように、生徒一人一人を大切にしたい道徳の授業をつくっていくためには、しっかりと教材に基づく授業を展開していかなければいけない。

このような中で、8社の教科書をいろいろ見させてもらいました。各社とも、年間35回の授業時数を確実に確保しておりますし、内容項目もしっかりしております。さらに、現代的な課題であるいじめ、情報モラル、生命の尊重、相互理解に関することなどや、現代的な、私自身が大事だと思っている部分での社会参画とか憲法精神、それからキャリア教育というようなこと、それから家族愛や郷土愛、我が国の文化を尊重する態度、このようなことをどのように扱っているかという側面から見ていくと、多少の差はあるにしろ、8社とも確実に取り入れていると思えました。

それから、各社とも、生徒の関心、興味を引きやすいような人物や事象、図絵、漫画なども使っているものがございましたし、写真で子どもたちに印象づけるというような教科書なども、それぞれ教科書会社が工夫しておりました。

ただ、そのようなことを考えた中で、授業を展開していくと。大人が資料として道徳の教科書を読むのではなくて、50分間の授業で考えたときに、教材の文章量が多過ぎると、時間内で教材内容の把握と学習の深化は非常に図りにくくなるだろうと考えました。

その点で考えますと、結局、1つの教材のページ数が4ページぐらいでおさまって、10分以内で読み切れる。子どもたちの中にはつかえて読めない子だっているわけですから、誰でもがさっと読めるような。4ページあれば、6ページあれば、さっと読める状態ではございません。国語の授業ではないから先生が読んでしまえというのでは、読む力の育成につながらず、やはり道徳の授業が偏った、一部だけの授業になってしまうと思えます。結局、読むところもあまり文章量が多いと、なかなか授業が進めにくくなってしまおうと考えました。そんな中で考えますと、東京書籍、光村図書出版、日本文教出版、学研教育みらい、日本教科書などは、文章量を比較的コンパクトにした資料が多かったように感じました。

それから、発展的学習が多過ぎると、50分の授業の中で学習深化を図るために、そこまでやっている時間は多分ないだろうと考えます。そんな中で、発展的な学習内容が多過ぎるのはどうかということで考えますと、非常に多い教科書会社もございましたし、大体数項目でまとめている会社もございました。東京書籍、教育出版、光村図書出版、日本教科書、この辺がコンパクトに発展的学習を出しておりました。

それからもう1つは、学習方法や課題のまとめ方の提示が多過ぎると、かえって担当の先生方の裁量や自由度や意欲が損なわれると思えます。先生方が自分で、この教材はこの部分が一番大事なキーではないかということ、みずからワークシートなどを使って子どもたちに提示しながら考えを深めていくというような授

業展開がしやすくなっていくような教科書がよいのではないかと考えました。そうしますと東京書籍、教育出版、光村図書出版、日本教科書、この辺のところは私はよいのかなと思いました。

そして、とにかく40人学級でのさまざまな生徒の実態の中で、先生が限られた時間内で学級生徒に、自由に発問して、思考させて、議論させていくという道徳をしやすくするためには、今言ったような文章量の問題、発展的学習の量の問題、学習方法のまとめ等の提示量の問題など、各者にかなり差がございました。

今のことを総合的に見ていきますと、東京書籍、光村図書出版、学研教育みらい、日本教科書等が、かなりコンパクトにできているかと考えましたが、その中でも、東京書籍が一番、私としてはうまくまとまっているのかなと考えた次第です。

以上でございます。

○教育長【鍛代英雄】 ありがとうございます。

最後に、私から意見を申し上げます。各発行者の教科書はそれぞれ特色がございましたが、道徳の授業は、教科書の中の各教材に含まれている道徳的価値を一方的に子どもたちに理解させるものではなく、教材を手がかりとして、子どもたちが道徳的価値について考え、クラスの仲間たちとの議論などを通して、子どもたちの道徳的な判断力、心情、実践意欲と態度を育てるもので、他の教科以上に教員の創意工夫が大切でございます。

このため、教員が自由に教材を扱うことができ、ワークシートやノートを使って授業内容を工夫できるという観点から、道徳ノートなどの別冊のないもの、中学校の1単位時間は50分ですが、教材を読んだ後に子どもたちが考え、議論することを考慮しますと、一つ一つの教材があまり長くないものが望ましいと考えます。

各発行者のうち、東京書籍の教科書は、こうした要件を満足しており、さらに多面的、多角的に考えられるよう、いじめ問題、生命尊重については複数の教材をまとめたユニットの形式となっており、また、各学年に2カ所、役割演技や体験学習を通して議論する「アクション」のページが設けられ、体験的な学習を通して考えを深める工夫がされております。

巻頭に話し合いの流れが示され、短い文章を読んで、実際に話し合いに取り組むことができるページもございますので、東京書籍の教科書がよいと考えます。

これで全員意見を述べました。ほかに何かご意見、ご質問等がございましたらお願いします。

よろしいでしょうか。それでは採決に入らせていただきます。

「特別の教科 道徳」の教科用図書につきましては、8つの発行者から選ぶこととなります。これから発行者名を順次申し上げますので、この発行者の教科用図書がよいというところで挙手をお願いします。お1人1回でございます。

それでは、東京書籍がよいという方は挙手をお願いします。

○委員 挙手。

○教育長【鍛代英雄】 挙手4名。

学校図書がよいという方は、挙手をお願いします。なし。
教育出版がよいという方は、挙手をお願いします。なし。
光村図書出版がよいという方は、挙手をお願いします。なし。
日本文教出版がよいという方は、挙手をお願いします。なし。
学研教育みらいがよいという方は、挙手をお願いします。なし。
廣済堂あかつきがよいという方は、挙手をお願いします。なし。
日本教科書がよいという方は、挙手をお願いします。

○委員 挙手。

○教育長【鍛代英雄】 挙手1名。

全員の挙手が終わりました。東京書籍4名、日本教科書1名でございました。

よって、平成31年度伊勢原市立中学校「特別の教科 道徳」で使用する教科用図書は東京書籍のものと決定いたしました。

----- ○ -----

日程第7 議案第20号 平成31年度伊勢原市立小中学校の特別
支援学級において使用する教科用図書の
採択について

○教育長【鍛代英雄】 続いて日程第7、議案第20号「平成31年度伊勢原市立小中学校の特別支援学級において使用する教科用図書の採択について」、提案説明をお願いします。

○学校教育担当部長【宮林英樹】 議案第20号をごらんください。本案につきましては、義務教育諸学校の教科用図書の無償措置に関する法律第13条第1項及び同法施行令第14条第1項並びに学校教育法附則第9条の規定に基づく平成31年度伊勢原市立小中学校の特別支援学級において使用する教科用図書の採択について、伊勢原市教育委員会教育長に対する事務委任等に関する規則第2条第1項第10号の規定により提案するものでございます。

次からのページに、教科用図書一覧を掲載しています。平成31年度伊勢原市立小中学校の特別支援学級において使用する教科用図書については、各学校において、児童・生徒一人一人のニーズに合わせた教科用図書を使用するため、学校教育法附則第9条の規定に基づき、文部科学大臣の検定を得た教科用図書以外の一般図書、及び文部科学省が著作の名義を有する教科用図書の中から、教科用図書として選定いたしました。

よって、これら選定した教科用図書について採択したいというものでございます。なお、義務教育諸学校の教科用図書の無償措置に関する法律施行令第15条第1項の規定により、文部科学大臣の検定を得た教科用図書以外の図書を選定する場合は、1年ごとの採択となります。

以上でございます。

○教育長【鍛代英雄】 提案説明が終わりました。それではご質問やご意見な

どがございましたらお願いいたします。

よろしいでしょうか。ないようですので採決に入らせていただきます。

議案第20号「平成31年度伊勢原市立小中学校の特別支援学級において使用する教科用図書の採択について」、賛成の方は挙手をお願いいたします。

○委員長及び全委員 挙手。

○教育長【鍛代英雄】 挙手全員。よって本案は原案のとおり可決決定いたしました。

----- ○ -----

日程第8 議案第21号 教育財産の公用の廃止について

日程第9 議案第22号 教育機関の位置の変更について

○教育長【鍛代英雄】 続いて、日程第8、議案第21号「教育財産の公用の廃止について」及び日程第9、議案第22号「教育機関の位置の変更について」、この2件は関連する議案でございますので、一括議題といたします。事務局より一括して提案説明をお願いします。

○教育部長【谷亀博久】 それでは、議案第21号、第22号についてご説明させていただきます。両議案とも、公共施設等総合管理計画の取り組みに基づくものでございます。

まず、議案第21号「教育財産の公用の廃止について」ですが、伊勢原市教育委員会教育長に対する事務委任等に関する規則第2条第1項第11号の規定により提案するものでございます。

これまでもご説明させていただいておりますが、現在進めております大田公民館の機能を、隣接する大田ふれあいセンターに移し、両施設を機能統合するために、現在の大田公民館の建物施設について、平成31年3月31日をもって、教育財産としての公用の廃止をしようとするものです。

次に、議案第22号「教育機関の位置の変更について」は、伊勢原市教育委員会教育長に対する事務委任等に関する規則第2条第1項第4号の規定により提案するものでございます。

先ほども申し上げましたとおり、現在の大田ふれあいセンターの位置に大田公民館を移すことから、教育機関の位置を変更するものでございます。さらに、現在、青少年センター2階にございます教育センターにつきましても、青少年センターの廃止に伴い、市役所本庁舎内に位置を変更する計画でございます。変更日は、どちらの施設も平成31年4月1日を予定してございます。

なお、本議案をご承認いただければ、市長に対しまして、現在の大田ふれあいセンターを教育財産とするよう申し入れを行うこととなります。

説明は以上でございます。

○教育長【鍛代英雄】 提案説明を終えました。それでは2議案につきまして、ご質問やご意見等がありましたらお願いします。

永井委員、どうぞ。

○委員【永井武義】 ただいまの教育機関の位置の変更についてですが、教育センターについては変更年月日が平成31年4月1日ということですが、実際に運営が行われるのも、平成31年4月1日からということでしょうか。

○教育部長【谷亀博久】 はい。平成31年4月1日から事務所を移転することになるので、当然、運営も新しい場所になります。

以上です。

○教育長【鍛代英雄】 よろしいでしょうか。ほかに何かございますでしょうか。

それでは、ないようですので、1議案ずつ採決に入らせていただきます。

まず、議案第21号「教育財産の公用の廃止について」、賛成の方は挙手をお願いいたします。

○教育長及び全委員 挙手。

○教育長【鍛代英雄】 挙手全員。よって本案は原案のとおり可決決定いたしました。

次に、議案第22号「教育機関の位置の変更について」、賛成の方は挙手をお願いいたします。

○教育長及び全委員 挙手。

○教育長【鍛代英雄】 挙手全員。よって本案は原案のとおり可決決定いたしました。

----- ○ -----

その他事項

○教育長【鍛代英雄】 続きましてその他ということですが、委員の皆さん、何かございますでしょうか。よろしいでしょうか。

以上で予定しておりました議事は全て終了いたしました。新たに議案が2件提出されておりますので、日程に追加したいと考えます。これにご異議ありませんか。

○委員全員 なし。

○教育長【鍛代英雄】 ご異議なしと認め、日程の追加をいたします。事務局から日程表を配付いたします。

----- ○ -----

【非公開】

日程第10 報告第1号 伊勢原市図書館協議会委員の辞職の承認について

【非公開】

日程第11 報告第2号 伊勢原市図書館協議会委員の委嘱について

○教育長【鍛代英雄】 日程第10、報告第1号「伊勢原市図書館協議会委員の辞職の承認について」及び日程第11、報告第2号「伊勢原市図書館協議会委員の委嘱について」の2議案でございますが、この2議案につきましては関連する議案ですので、一括議案といたします。

審議に入る前にお諮りいたします。この2議案は人事に関する案件でございますので、伊勢原市教育委員会会議規則第14条第1項の規定に基づき非公開といたしたいと存じますが、賛成の方は挙手をお願いいたします。

○委員全員 挙手。

○教育長【鍛代英雄】 挙手全員。よって報告第1号及び報告第2号の審議は非公開とすることに決定いたしました。

傍聴人の方におかれましては、この2議案の審議が終了いたしましたらお声をおかけいたしますので、大変恐れ入りますが、一旦ここでご退室をお願いいたします。

(傍聴人 退室)

報告第1号 原案のとおり承認

報告第2号 原案のとおり承認

----- ○ -----
その他事項

○教育長【鍛代英雄】 以上で議事は全て終了いたしました。傍聴人に確認をしてください。

では、最後になりますが、委員の皆さんから何かございますか。よろしいでしょうか。

それでは、事務局から最後に来月の定例会の日程をお願いします。

○教育総務課長【古清水千多歌】 8月定例会につきましては、8月28日、火曜日、午前9時30分から、市役所3階の第3委員会室での開催となります。

以上です。

○教育長【鍛代英雄】 それでは、本日の教育委員会議はこれをもって閉会とさせていただきます。どうもお疲れさまでした。

午前10時30分 閉会
----- ○ -----

<配付資料>

- 資料1：伊勢原市議会教育福祉常任委員会まちづくり検討会議「中学校給食」に対する意見書について
- 議案

平成31年度伊勢原市立小学校「特別の教科 道徳」使用教科用図書
の採択について

義務教育諸学校の教科用図書の無償措置に関する法律（昭和38年法律第182号）第14条の規定に基づく平成31年度伊勢原市立小学校「特別の教科 道徳」において使用する教科用図書の採択について、伊勢原市教育委員会教育長に対する事務委任等に関する規則（昭和53年伊勢原市教育委員会規則第9号）第2条第1項第10号の規定により提案する。

平成30年7月26日提出

伊勢原市教育委員会
教育長 鍛代 英雄

提案理由

平成31年度伊勢原市立小学校「特別の教科 道徳」において使用する教科用図書を採択する必要があるため。

平成30～31年度 伊勢原市立小学校使用教科用図書

種 目	発 行 者	書 名
特別の教科 道徳	株式会社 光文書院	小学道徳 ゆたかな心

平成31年度伊勢原市立中学校使用教科用図書（「特別の教科 道徳」を除く）の採択について

義務教育諸学校の教科用図書の無償措置に関する法律（昭和38年法律第182号）第14条の規定に基づく平成31年度伊勢原市立中学校において使用する教科用図書（「特別の教科 道徳」を除く）の採択について、伊勢原市教育委員会教育長に対する事務委任等に関する規則（昭和53年伊勢原市教育委員会規則第9号）第2条第1項第10号の規定により提案する。

平成30年7月26日提出

伊勢原市教育委員会
教育長 鍛代 英雄

提案理由

平成31年度伊勢原市立中学校において使用する教科用図書（「特別の教科 道徳」を除く）を採択する必要があるため。

平成 28 ～ 31 年度 伊勢原市立中学校使用教科用図書一覧

種 目	発 行 者	書 名
国 語	光村図書出版株式会社	国語
書 写	東京書籍株式会社	新編 新しい書写
社会（地理）	株式会社 帝国書院	社会科 中学生の地理 世界の姿と日本の国土
社会（歴史）	株式会社 帝国書院	社会科 中学生の歴史 日本の歩みと世界の動き
社会（公民）	東京書籍株式会社	新編 新しい社会 公民
地 図	株式会社 帝国書院	中学校社会科地図
数 学	東京書籍株式会社	新編 新しい数学
理 科	大日本図書株式会社	新版 理科の世界
音楽（一般）	教育出版株式会社	中学音楽 音楽のおくりもの
音楽（器楽）	教育出版株式会社	中学器楽 音楽のおくりもの
美 術	光村図書出版株式会社	美術
保健体育	株式会社 学研教育みらい	新・中学保健体育
技 術	東京書籍株式会社	新編 新しい技術・家庭 技術分野 未来を創る Technology
家 庭	東京書籍株式会社	新編 新しい技術・家庭 家庭分野 自立と共生を目指して
英 語	株式会社 三省堂	NEW CROWN ENGLISH SERIES New Edition

平成31年度伊勢原市立中学校「特別の教科 道徳」使用教科用図書
の採択について

義務教育諸学校の教科用図書の無償措置に関する法律（昭和38年法律第182号）第13条第1項及び同法施行令（昭和39年政令第14号）第14条第1項の規定に基づく平成31年度伊勢原市立中学校「特別の教科 道徳」において使用する教科用図書の採択について、伊勢原市教育委員会教育長に対する事務委任等に関する規則（昭和53年伊勢原市教育委員会規則第9号）第2条第1項第10号の規定により提案する。

平成30年7月26日提出

伊勢原市教育委員会
教育長 鍛代 英雄

提案理由

平成31年度伊勢原市立中学校「特別の教科 道徳」において使用する教科用図書を採択する必要があるため。

平成31年度使用教科用図書発行者・発行数一覧

□中学校教科用図書

特別の教科 道徳
8者

東京書籍
学校図書
教育出版
光村図書
日本文教出版
学研教育みらい
廣済堂あかつき
日本教科書



中 学 校 用
教 科 書 目 録

(平成 3 1 年度使用)

平成 3 0 年 4 月

文 部 科 学 省



は し が き

- 1 この教科書目録は、「教科書の発行に関する臨時措置法」第6条第1項の規定により、指定教科書発行者の届出に基づき文部科学省において作成したものです。
- 2 義務教育諸学校において使用する教科書は、「義務教育諸学校の教科用図書の無償措置に関する法律」第13条第5項等の規定により、すべて教科書目録に登載された教科書のうちから採択しなければなりません（学校教育法附則第9条の規定による教科用図書を除く）。
- 3 目録中、予定定価欄に記載された金額は、書目の届出時における教科書の定価認可基準等を参考として設定された予定額であり、実際に使用される際の定価は、文部科学大臣が当該教科書の使用年度に対応した定価認可基準を定めた後、認可されます。このため、予定定価と実際に使用される際の定価が異なることがあります。
- 4 目録中、教科書の記号・番号欄にある「※」は、「障害のある児童及び生徒のための教科用特定図書等の普及の促進等に関する法律」第6条第1項に基づく教科用拡大図書の標準的な規格に基づき作成した教科用拡大図書（以下「拡大教科書」という。）が教科書発行者から発行される予定があることを示しています。
 なお、拡大教科書のサイズ、分冊数、字体（フォント）、文字サイズなどの詳細は、文部科学省ホームページに掲載する予定です。
- 5 この目録に登載された中学校（義務教育学校の後期課程及び中等教育学校の前期課程を含む。）用教科書の種目別の種類数・点数は、次の表のとおりです。

種 目	種類数	点 数	種 目	種類数	点 数
	種	点		種	点
国 語	5	15	美 術	3	7
書 写	5	5	保 健 体 育	4	4
社会（地理的分野）	4	4	技術・家庭（技術分野）	3	3
社会（歴史的分野）	8	8	技術・家庭（家庭分野）	3	3
社会（公民的分野）	7	7	英 語	6	21
地 図	2	2	道 徳	8	30
数 学	7	24			
理 科	5	18		種	点
音楽（一般）	2	6	合 計	74	159
音楽（器楽合奏）	2	2		(21者)	

目 次

	ページ		ページ
国 語		美 術	
国 語 ……………	1	美 術 ……………	10
書 写 ……………	2		
社 会		保健体育	
社会 (地理的分野) ……	3	保健体育 ……………	10
社会 (歴史的分野) ……	3		
社会 (公民的分野) ……	4	技術・家庭	
地 図 ……………	4	技術・家庭(技術分野)…	11
		技術・家庭(家庭分野)…	11
数 学		外国語	
数 学 ……………	5	英 語 ……………	12
理 科		特別の教科 道徳	
理 科 ……………	7	道 徳 ……………	14
音 楽		発行者一覧 ……	17
音楽 (一 般) ……………	9		
音楽 (器楽合奏) ……………	9		

国語 国語

※教科書の記号・番号欄の「※」は拡大教科書の発行予定があることを示す(はしがき参照)

発行者 の番号 ・略称	使用 学年	教科書 の記号 ・番号	書 名	判型 ページ数	予 定 定 価 (円)	検 定 済 年	著 作 者
2 東 書	1	国語 727 ※	新編 新しい国語 1	B5 336	788	平27	三角 洋一 相澤 秀夫 ほか38名
	2	国語 827 ※	新編 新しい国語 2	B5 344	788	平27	
	3	国語 927 ※	新編 新しい国語 3	B5 344	815	平27	
11 学 図	1	国語 728 ※	中学校国語 1	B5 350	788	平27	野地 潤家 新井 満 ほか28名
	2	国語 828 ※	中学校国語 2	B5 358	788	平27	
	3	国語 928 ※	中学校国語 3	B5 346	815	平27	
15 三省堂	1	国語 729 ※	現代の国語 1	B5 324	788	平27	中瀬 正堯 ほか39名
	2	国語 829 ※	現代の国語 2	B5 330	788	平27	
	3	国語 929 ※	現代の国語 3	B5 316	815	平27	
17 教 出	1	国語 730 ※	伝え合う言葉 中学国語1	B5 352	788	平27	田近 洵一 北原 保雄 ほか32名
	2	国語 830 ※	伝え合う言葉 中学国語2	B5 364	788	平27	
	3	国語 930 ※	伝え合う言葉 中学国語3	B5 364	815	平27	

発行者 の番号 ・略称	使用 学年	教科書 の記号 ・番号	書 名	判型 ページ数	予 定 定 価 (円)	検定 済年	著 作 者
38 光村	1	国語 731 ※	国語1	B5 330	788	平27	甲斐 睦朗 ほか27名
	2	国語 831 ※	国語2	B5 328	788	平27	
	3	国語 931 ※	国語3	B5 310	815	平27	

国語 書写

※教科書の記号・番号欄の「※」は拡大教科書の発行予定があることを示す(はしがき参照)

発行者 の番号 ・略称	使用 学年	教科書 の記号 ・番号	書 名	判型 ページ数	予 定 定 価 (円)	検定 済年	著 作 者
2 東書	1-3	書写 731 ※	新編 新しい書写 一・二・三年	AB 148	430	平27	平形 精逸 ほか14名
11 学図	1-3	書写 732 ※	中学校 書写	B5 変型 122	430	平27	渡部 清 ほか7名
15 三省堂	1-3	書写 733 ※	現代の書写 一・二・三	B5 116	430	平27	中瀬 正堯 ほか7名
17 教出	1-3	書写 734 ※	中学書写	B5 142	430	平27	角井 博 加藤 祐司 長野 秀章 ほか12名
38 光村	1-3	書写 735 ※	中学書写 一・二・三年	B5 118	430	平27	宮澤 正明 ほか10名

社会 社会(地理的分野)

※教科書の記号・番号欄の「※」は拡大教科書の発行予定があることを示す(はしがき参照)

発行者 の番号 ・略称	使用 学年	教科書 の記号 ・番号	書 名	判型 ページ数	予 定 定 価 (円)	検 定 済 年	著 作 者
2 東 書	1・2	地理 725 ※	新編 新しい社会 地理	AB 302	762	平27	矢ヶ崎 典隆 坂上 康俊 戸波 江二 ほか49名
17 教 出	1・2	地理 726 ※	中学社会 地理 地域にまなぶ	AB 292	762	平27	竹内 裕一 ほか21名
46 帝 国	1・2	地理 727 ※	社会科 中学生の地理 世界の姿と日本の国土	AB 290	762	平27	谷内 達 ほか17名
116 日 文	1・2	地理 728 ※	中学社会 地理的分野	AB 290	762	平27	水内 俊雄 ほか50名

社会 社会(歴史的分野)

※教科書の記号・番号欄の「※」は拡大教科書の発行予定があることを示す(はしがき参照)

発行者 の番号 ・略称	使用 学年	教科書 の記号 ・番号	書 名	判型 ページ数	予 定 定 価 (円)	検 定 済 年	著 作 者
2 東 書	1-3	歴史 729 ※	新編 新しい社会 歴史	AB 300	762	平27	坂上 康俊 戸波 江二 矢ヶ崎 典隆 ほか49名
17 教 出	1-3	歴史 730 ※	中学社会 歴史 未来をひらく	AB 292	762	平27	深谷 克己 ほか25名
35 清 水	1-3	歴史 731 ※	中学 歴史 日本の歴史と世界	B5 308	762	平27	三谷 博 ほか8名
46 帝 国	1-3	歴史 732 ※	社会科 中学生の歴史 日本の歩みと世界の動き	AB 286	762	平27	黒田 日出男 ほか9名
116 日 文	1-3	歴史 733 ※	中学社会 歴史的分野	AB 310	762	平27	藤井 譲治 ほか50名
225 自由社	1-3	歴史 737 ※	新版 新しい歴史教科書	B5 304	762	平27	杉原 誠四郎 西尾 幹二 藤岡 信勝 ほか11名
227 育鵬社	1-3	歴史 735 ※	[新編]新しい日本の歴史	AB 306	762	平27	伊藤 隆 川上 和久 ほか25名
229 学び舎	1-3	歴史 738	ともに学ぶ人間の歴史	A4 332	762	平27	安井 俊夫 ほか23名

社会 社会(公民的分野)

※教科書の記号・番号欄の「※」は拡大教科書の発行予定があることを示す(はしがき参照)

発行者 の番号 ・略称	使用 学年	教科書 の記号 ・番号	書 名	判型 ページ数	予 定 定 価 (円)	検 定 済 年	著 作 者
2 東 書	3	公民 929 ※	新編 新しい社会 公民	AB 254	762	平27	戸波 江二 坂上 康俊 矢ヶ崎 典隆 ほか49名
17 教 出	3	公民 930 ※	中学社会 公民 ともに生きる	AB 256	762	平27	中村 達也 ほか23名
35 清 水	3	公民 931 ※	中学 公民 日本の社会と世界	B5 230	762	平27	中村 研一 ほか9名
46 帝 国	3	公民 932 ※	社会科 中学生の公民 より良い社会をめざして	AB 242	762	平27	江口 勇治 ほか9名
116 日 文	3	公民 933 ※	中学社会 公民的分野	AB 264	762	平27	林 敏彦 ほか50名
225 自由社	3	公民 927 ※	新しい公民教科書	B5 240	762	平23	杉原 誠四郎 小山 常実 服部 剛 ほか5名
227 育鵬社	3	公民 934 ※	[新編]新しいみんなの公民	AB 256	762	平27	川上 和久 伊藤 隆 ほか23名

社会 地図

※教科書の記号・番号欄の「※」は拡大教科書の発行予定があることを示す(はしがき参照)

発行者 の番号 ・略称	使用 学年	教科書 の記号 ・番号	書 名	判型 ページ数	予 定 定 価 (円)	検 定 済 年	著 作 者
2 東 書	1-3	地図 723 ※	新編 新しい社会 地図	AB 184	1,083	平27	矢ヶ崎 典隆 ほか11名
46 帝 国	1-3	地図 724 ※	中学校社会科地図	AB 176	1,083	平27	帝国書院編集部 (代)鈴木 啓之 ほか7名

数学 数学

※教科書の記号・番号欄の「※」は拡大教科書の発行予定があることを示す(はしがき参照)

発行者 の番号 ・略称	使用 学年	教科書 の記号 ・番号	書 名	判型 ページ数	予 定 定 価 (円)	検定 済年	著 作 者
2 東 書	1	数学 728 ※	新編 新しい数学1	B5 296	602	平27	藤井 斉亮 俣野 博 ほか38名
	2	数学 828 ※	新編 新しい数学2	B5 238	602	平27	
	3	数学 928 ※	新編 新しい数学3	B5 282	602	平27	
4 大日本	1	数学 729 ※	新版 数学の世界1	B5 316	602	平27	相馬 一彦 ほか21名
	2	数学 829 ※	新版 数学の世界2	B5 250	602	平27	
	3	数学 929 ※	新版 数学の世界3	B5 306	602	平27	
11 学 図	1	数学 730 ※	中学校数学1	B5 306	602	平27	一松 信 岡田 禎雄 町田 彰一郎 池田 敏一 ほか30名
	2	数学 830 ※	中学校数学2	B5 250	602	平27	
	3	数学 930 ※	中学校数学3	B5 306	602	平27	
17 教 出	1	数学 731 ※	中学数学1	B5 326	602	平27	澤田 利夫 ほか23名
	2	数学 831 ※	中学数学2	B5 254	602	平27	
	3	数学 931 ※	中学数学3	B5 300	602	平27	

発行者 の番号 ・略称	使用 学年	教科書 の記号 ・番号	書 名	判型 ページ数	予 定 定 価 (円)	検 定 済 年	著 作 者
61 啓林館	1	数学	未来へひろがる数学1	B5	501	平27	岡本 和夫 森杉 馨 佐々木 武 根本 博 ほか44名
		732 ※		276			
	数学	未来へひろがる数学 MathNaviブック1	B5	101	平27		
	733 ※		58				
	2	数学	未来へひろがる数学2	B5	501	平27	
		832 ※		216			
数学	未来へひろがる数学 MathNaviブック2	B5	101	平27			
833 ※		50					
3	数学	未来へひろがる数学3	B5	501	平27		
	932 ※		274				
数学	未来へひろがる数学 MathNaviブック3	B5	101	平27			
933 ※		66					
104 数 研	1	数学	中学校数学1	B5	602	平27	岡部 恒治 ほか15名
		734 ※		284			
	数学	中学校数学2	B5	602	平27		
834 ※	230						
3	数学	中学校数学3	B5	602	平27		
934 ※	288						
116 日 文	1	数学	中学数学1	B5	602	平27	重松 敬一 ほか25名
		735 ※		308			
	数学	中学数学2	B5	602	平27		
835 ※	246						
3	数学	中学数学3	B5	602	平27		
935 ※	288						

理科 理科

※教科書の記号・番号欄の「※」は拡大教科書の発行予定があることを示す(はしがき参照)

発行者 の番号 ・略称	使用 学年	教科書 の記号 ・番号	書 名	判型 ページ数	予 定 価 (円)	検 定 済年	著 作 者
2 東 書	1	理科 727 ※	新編 新しい科学 1	B5 変型 284	731	平27	岡村 定矩 藤嶋 昭 ほか49名
	2	理科 827 ※	新編 新しい科学 2	B5 変型 302	731	平27	
	3	理科 927 ※	新編 新しい科学 3	B5 変型 326	731	平27	
4 大日本	1	理科 728 ※	新版 理科の世界1	B5 280	731	平27	有馬 朗人 ほか62名
	2	理科 828 ※	新版 理科の世界2	B5 304	731	平27	
	3	理科 928 ※	新版 理科の世界3	B5 328	731	平27	
11 学 図	1	理科 729 ※	中学校科学1	B5 302	731	平27	霜田 光一 森本 信也 ほか29名
	2	理科 829 ※	中学校科学2	B5 312	731	平27	
	3	理科 929 ※	中学校科学3	B5 322	731	平27	
17 教 出	1	理科 731 ※	自然の探究 中学校理科 1	B5 282	731	平27	細矢 治夫 養老 孟司 丸山 茂徳 ほか27名
	2	理科 831 ※	自然の探究 中学校理科 2	B5 284	731	平27	
	3	理科 931 ※	自然の探究 中学校理科 3	B5 314	731	平27	

発行者 の番号 ・略称	使用 学年	教科書 の記号 ・番号	書 名	判型 ページ数	予 定 価 (円)	検 定 済 年	著 作 者
61 啓林館	1	理科 732 ※	未来へひろがるサイエンス1	B5 272	553	平27	塚田 捷 大矢 禎一 江口 太郎 鈴木 盛久 ほか58名
		理科 733 ※	未来へひろがるサイエンス1 マイノート	B5 86	178	平27	
	2	理科 832 ※	未来へひろがるサイエンス2	B5 280	553	平27	
		理科 833 ※	未来へひろがるサイエンス2 マイノート	B5 90	178	平27	
	3	理科 932 ※	未来へひろがるサイエンス3	B5 304	553	平27	
		理科 933 ※	未来へひろがるサイエンス3 マイノート	B5 90	178	平27	

音楽 音楽(一般)

※教科書の記号・番号欄の「※」は拡大教科書の発行予定があることを示す(はしがき参照)

発行者 の番号 ・略称	使用 学年	教科書 の記号 ・番号	書 名	判型 ページ数	予 定 定 価 (円)	検 定 済 年	著 作 者
17 教 出	1	音楽 725 ※	中学音楽 1 音楽のおくりもの	AB 変型 96	245	平27	新実 徳英 ほか18名
	2・3	音楽 825 ※	中学音楽 2・3上 音楽のおくりもの	AB 変型 96	244	平27	
		音楽 826 ※	中学音楽 2・3下 音楽のおくりもの	AB 変型 96	243	平27	
27 教 芸	1	音楽 727 ※	中学生の音楽 1	A4 変型 90	245	平27	小原 光一 ほか14名
	2・3	音楽 827 ※	中学生の音楽 2・3上	A4 変型 90	247	平27	
		音楽 828 ※	中学生の音楽 2・3下	A4 変型 90	240	平27	

音楽 音楽(器楽合奏)

※教科書の記号・番号欄の「※」は拡大教科書の発行予定があることを示す(はしがき参照)

発行者 の番号 ・略称	使用 学年	教科書 の記号 ・番号	書 名	判型 ページ数	予 定 定 価 (円)	検 定 済 年	著 作 者
17 教 出	1-3	器楽 773 ※	中学器楽 音楽のおくりもの	AB 変型 110	272	平27	新実 徳英 ほか7名
27 教 芸	1-3	器楽 774 ※	中学生の器楽	A4 変型 98	272	平27	小原 光一 ほか14名

美術 美術

※教科書の記号・番号欄の「※」は拡大教科書の発行予定があることを示す(はしがき参照)

発行者 の番号 ・略称	使用 学年	教科書 の記号 ・番号	書 名	判型 ページ数	予 定 定 価 (円)	検 定 済 年	著 作 者
開隆堂	1	美術 726 ※	美術 1	A4 58	322	平27	大坪 圭輔 藤澤 英昭 柴田 和豊 ほか24名
	2・3	美術 826 ※	美術 2・3	A4 108	645	平27	
光 村	1	美術 727 ※	美術1	A4 66	322	平27	酒井 忠康 ほか21名
	2・3	美術 827 ※	美術2・3	A4 104	645	平27	
116 日 文	1	美術 728 ※	美術1 出会いと広がり	A4 変型 58	322	平27	春日 明夫 泉谷 淑夫 大橋 功 小澤 基弘 新関 伸也 村上 尚徳 ほか40名
	2・3	美術 828 ※	美術2・3上 学びの深まり	A4 変型 56	323	平27	
		美術 829 ※	美術2・3下 美の探求	A4 変型 56	322	平27	

保健体育 保健体育

※教科書の記号・番号欄の「※」は拡大教科書の発行予定があることを示す(はしがき参照)

発行者 の番号 ・略称	使用 学年	教科書 の記号 ・番号	書 名	判型 ページ数	予 定 定 価 (円)	検 定 済 年	著 作 者
2 東 書	1-3	保体 725 ※	新編 新しい保健体育	AB 190	414	平27	戸田 芳雄 ほか19名
		保体 726 ※	新版 中学校保健体育	AB 変型 160	414	平27	高石 昌弘 ほか23名
50 大修館	1-3	保体 727 ※	保健体育	B5 174	414	平27	本村 清人 衛藤 隆 ほか24名
224 学 研	1-3	保体 728 ※	新・中学保健体育	B5 190	414	平27	森 昭三 佐伯 年詩雄 ほか30名

技術・家庭 技術・家庭(技術分野)

※教科書の記号・番号欄の「※」は拡大教科書の発行予定があることを示す(はしがき参照)

発行者 の番号 ・略称	使用 学年	教科書 の記号 ・番号	書 名	判型 ページ数	予 定 定 価 (円)	検 定 済 年	著 作 者
2 東 書	1-3	技術 724 ※	新編 新しい技術・家庭 技術分野 未来を創る Technology	AB 290	646	平27	田口 浩継 佐藤 文子 金子 佳代子 ほか62名
6 教 図	1-3	技術 725 ※	新技術・家庭 技術分野	B5 278	646	平27	佐竹 隆顕 ほか10名
9 開隆堂	1-3	技術 726 ※	技術・家庭(技術分野)	B5 270	646	平27	安東 茂樹 塩入 陸夫 竹野 英敏 ほか69名

技術・家庭 技術・家庭(家庭分野)

※教科書の記号・番号欄の「※」は拡大教科書の発行予定があることを示す(はしがき参照)

発行者 の番号 ・略称	使用 学年	教科書 の記号 ・番号	書 名	判型 ページ数	予 定 定 価 (円)	検 定 済 年	著 作 者
2 東 書	1-3	家庭 724 ※	新編 新しい技術・家庭 家庭分野 自立と共生を目指して	AB 282	646	平27	佐藤 文子 金子 佳代子 田口 浩継 ほか62名
6 教 図	1-3	家庭 725 ※	新技術・家庭 家庭分野	B5 286	646	平27	汐見 稔幸 ほか31名
9 開隆堂	1-3	家庭 726 ※	技術・家庭(家庭分野)	B5 278	646	平27	大竹 美登利 鈴木 真由子 綿引 伴子 ほか71名

外国語 英語

※教科書の記号・番号欄の「※」は拡大教科書の発行予定があることを示す(はしがき参照)

発行者 の番号 ・略称	使用 学年	教科書 の記号 ・番号	書 名	判型 ページ数	予 定 定 価 (円)	検 定 済 年	著 作 者
2 東 書	1	英語 727 ※	NEW HORIZON English Course 1	AB 158	322	平27	笠島 準一 関 典明 ほか39名
	2	英語 827 ※	NEW HORIZON English Course 2	AB 158	322	平27	
	3	英語 927 ※	NEW HORIZON English Course 3	AB 158	322	平27	
9 開隆堂	1	英語 728 ※	SUNSHINE ENGLISH COURSE 1	AB 170	322	平27	新里 眞男 ほか34名
	2	英語 828 ※	SUNSHINE ENGLISH COURSE 2	AB 162	322	平27	
	3	英語 928 ※	SUNSHINE ENGLISH COURSE 3	AB 154	322	平27	
11 学 図	1	英語 729 ※	TOTAL ENGLISH 1	B5 164	322	平27	吉田 研作 矢田 裕士 ほか24名
	2	英語 829 ※	TOTAL ENGLISH 2	B5 170	322	平27	
	3	英語 929 ※	TOTAL ENGLISH 3	B5 170	322	平27	

発行者 の番号 ・略称	使用 学年	教科書 の記号 ・番号	書 名	判型 ページ数	予 定 価 (円)	検 定 済 年	著 作 者
15 三省堂	1	英語 730 ※	NEW CROWN ENGLISH SERIES New Edition 1	AB 160	322	平27	根岸 雅史 ほか37名
		英語 830 ※	NEW CROWN ENGLISH SERIES New Edition 2	AB 160			
		英語 930 ※	NEW CROWN ENGLISH SERIES New Edition 3	AB 160			
17 教出	1	英語 731 ※	ONE WORLD English Course 1	B5 158	246	平27	松本 茂 ほか14名
		英語 732 ※	ONE WORLD English Course 1 Essentials	B5 50			
	2	英語 831 ※	ONE WORLD English Course 2	B5 150	246	平27	
		英語 832 ※	ONE WORLD English Course 2 Essentials	B5 42			
	3	英語 931 ※	ONE WORLD English Course 3	B5 150	246	平27	
		英語 932 ※	ONE WORLD English Course 3 Essentials	B5 38			
38 光村	1	英語 733 ※	COLUMBUS 21 ENGLISH COURSE 1	AB 176	322	平27	東後 勝明 ほか25名
		英語 833 ※	COLUMBUS 21 ENGLISH COURSE 2	AB 168			
		英語 933 ※	COLUMBUS 21 ENGLISH COURSE 3	AB 160			

特別の教科 道徳 道徳

※教科書の記号・番号欄の「※」は拡大教科書の発行予定があることを示す(はしがき参照)

発行者 の番号 ・略称	使用 学年	教科書 の記号 ・番号	書 名	判型 ページ数	予 定 定 価 (円)	検 定 済 年	著 作 者
2 東 書	1	道徳 721 ※	新しい道徳1	AB 188	428	平30	渡邊 満 押谷 由夫 ほか48名
	2	道徳 821 ※	新しい道徳2	AB 196	428	平30	
	3	道徳 921 ※	新しい道徳3	AB 196	428	平30	
11 学 図	1	道徳 722 ※	輝け 未来 中学校道徳 1年	AB 226	428	平30	松尾 直博 ほか15名
	2	道徳 822 ※	輝け 未来 中学校道徳 2年	AB 230	428	平30	
	3	道徳 922 ※	輝け 未来 中学校道徳 3年	AB 226	428	平30	
17 教 出	1	道徳 723 ※	中学道徳1 とびだそう未来へ	B5 200	428	平30	林 泰成 貝塚 茂樹 柳沼 良太 ほか21名
	2	道徳 823 ※	中学道徳2 とびだそう未来へ	B5 184	428	平30	
	3	道徳 923 ※	中学道徳3 とびだそう未来へ	B5 184	428	平30	
38 光 村	1	道徳 724 ※	中学道徳1 きみがいちばんひ かるとき	B5 229	428	平30	杉中 康平 田沼 茂紀 ほか12名
	2	道徳 824 ※	中学道徳2 きみがいちばんひ かるとき	B5 229	428	平30	
	3	道徳 924 ※	中学道徳3 きみがいちばんひ かるとき	B5 237	428	平30	

発行者 の番号 ・略称	使用 学年	教科書 の記号 ・番号	書 名	判型 ページ数	予 定 価 (円)	検定 済年	著 作 者	
116 日 文	1	道徳	中学道徳 あすを生きる 1	B5	368	平30	越智 貢 島 恒生 吉澤 良保 ほか27名	
		725 ※ 道徳	中学道徳 あすを生きる 1 道徳ノート	B5				60
	2	道徳	中学道徳 あすを生きる 2	B5	368	平30		
		825 ※ 道徳	中学道徳 あすを生きる 2 道徳ノート	B5				60
	3	道徳	中学道徳 あすを生きる 3	B5	368	平30		
		925 ※ 道徳	中学道徳 あすを生きる 3 道徳ノート	B5				60
224 学 研	1	道徳	中学生の道徳 明日への扉 1年	A4	428	平30	永田 繁雄 ほか27名	
	727 ※ 道徳	中学生の道徳 明日への扉 2年	A4	428				平30
	827 ※ 道徳	中学生の道徳 明日への扉 3年	A4	428				平30
	3	927 ※ 道徳		186				

発行者 の番号 ・略称	使用 学年	教科書 の記号 ・番号	書 名	判型 ページ数	予 定 定 価 (円)	検 定 済 年	著 作 者
232 廣あかつき	1	道徳 728 ※	中学生の道徳 自分を見つめる1	AB 184	318	平30	横山 利弘 七條 正典 柴原 弘志 ほか18名
		道徳 729 ※	中学生の道徳ノート 自分を見つめる1	AB 68	110	平30	
	2	道徳 828 ※	中学生の道徳 自分を考える2	AB 168	318	平30	
		道徳 829 ※	中学生の道徳ノート 自分を考える2	AB 68	110	平30	
	3	道徳 928 ※	中学生の道徳 自分をのぼす3	AB 164	318	平30	
		道徳 929 ※	中学生の道徳ノート 自分をのぼす3	AB 68	110	平30	
233 日 科	1	道徳 730 ※	道徳 中学校1 生き方から学ぶ	B5 194	428	平30	白木 みどり ほか21名
	2	道徳 830 ※	道徳 中学校2 生き方を見つめる	B5 194	428	平30	
	3	道徳 930 ※	道徳 中学校3 生き方を創造する	B5 194	428	平30	

発行者一覧(注:(支)は支社・支店)

発行者 の番号 ・略称	発 行 者	郵便番号	住 所	電 話 番 号	発行 教科書 の種別
2 東 書	東京書籍株式会社	114-8524	東京都北区堀船2の17の1	03(5390)7200(代)	小中高
4 大日本	大日本図書株式会社	112-0012	東京都文京区大塚3の11の6	03(5940)8670(代)	小中
6 教 図	教育図書株式会社	101-0052	東京都千代田区神田小川町3の3の2	03(3233)9100(代)	中高
9 開隆堂	開隆堂出版株式会社	113-8608	東京都文京区向丘1の13の1	03(5684)6111(代)	小中高
11 学 図	学校図書株式会社	114-0001	東京都北区東十条3の10の36	03(5843)9430	小中
15 三省堂	株式会社三省堂	101-8371	東京都千代田区神田三崎町2の22の14	03(3230)9411	小中高
17 教 出	教育出版株式会社	101-0051	東京都千代田区神田神保町2の10	03(3238)6811(代)	小中高
27 教 芸	株式会社教育芸術社	171-0051	東京都豊島区長崎1の12の15	03(3957)1175(代)	小中高
35 清 水	株式会社清水書院	102-0072	東京都千代田区飯田橋3の11の6 清水書院サービス第2ビル	03(5213)7151	中高
38 光 村	光村図書出版株式会社	141-8675	東京都品川区上大崎2の19の9	03(3493)2111(代)	小中高
46 帝 国	株式会社帝国書院	101-0051	東京都千代田区神田神保町3の29	03(3262)0834	小中高
50 大修館	株式会社大修館書店	113-8541	東京都文京区湯島2の1の1	03(3868)2211(大代)	中高
61 啓林館	株式会社新興出版社啓林館	543-0052 113-0023	大阪府大阪市天王寺区大道4の3の25 (支)東京都文京区向丘2の3の10	06(6779)1531(大代) 03(3814)2151(代)	小中高
104 数 研	数研出版株式会社	101-0052	東京都千代田区神田小川町2の3の3	03(5283)6001(代)	中高
116 日 文	日本文教出版株式会社	558-0041 165-0026	大阪府大阪市住吉区南住吉4の7の5 (支)東京都中野区新井1の2の16	06(6692)1261(代) 03(3389)4611(代)	小中高
224 学 研	株式会社学研教育みらい	141-8416	東京都品川区西五反田2の11の8	03(6431)1151(代)	小中
225 自由社	株式会社自由社	112-0005	東京都文京区水道2の6の3	03(5981)9170(代)	中
227 育鵬社	株式会社育鵬社	105-0023	東京都港区芝浦1の1の1浜松町ビルディング10階	03(6368)8899	中
229 学び舎	株式会社学び舎	190-0022	東京都立川市錦町3丁目1番3の605	042(512)5960	中
232 廣あかつき	廣済堂あかつき株式会社	176-0021	東京都練馬区貫井4の1の11	03(3825)9188	小中
233 日科	日本教科書株式会社	101-0051	東京都千代田区神田神保町1-12	03(3518)6345	中



平成31年度伊勢原市立小中学校の特別支援学級において使用する
教科用図書の採択について

義務教育諸学校の教科用図書の無償措置に関する法律（昭和38年法律第182号）第13条第1項及び同法施行令（昭和39年政令第14号）第14条第1項並びに学校教育法附則第9条の規定に基づく平成31年度伊勢原市立小中学校の特別支援学級において使用する教科用図書の採択について、伊勢原市教育委員会教育長に対する事務委任等に関する規則（昭和53年伊勢原市教育委員会規則第9号）第2条第1項第10号の規定により提案する。

平成30年7月26日提出

伊勢原市教育委員会
教育長 鍛代 英雄

提案理由

平成31年度伊勢原市立小中学校の特別支援学級において使用する教科用図書を採択する必要があるため。



平成31年度伊勢原市立小学校の特別支援学級において使用する教科用図書一覧

種目	発行者名	一般図書名
国語	くもん出版	ことばと文ぼう集中学習 小学3年生
国語	くもん出版	ことわざカード1集
国語	くもん出版	もじ・ことば1 はじめてのひらがな1集
国語	くもん出版	もじ・ことば3 やさしいひらがな1集
国語	くもん出版	もじ・ことば5 ひらがなおけいこ
国語	くもん出版	もじ・ことば8 ぶんのおけいこ
国語	くもん出版	小学ドリル国語 1年生のかん字のかきかた
国語	くもん出版	小学ドリル国語 1年生の文じょうの書きかた
国語	こぼと	初級編ステップアップ こくごⅠ
国語	こぼと	上級編レベルアップ こぼとのつかいかた
国語	フレーベル	アンパンマンのワークだいすき! アンパンマンのもじ・ことば
国語	絵本館	五味太郎ことばのえほん あいうえおかるた
国語	学研	漢字パーフェクトシリーズ 調べて覚える3年の漢字辞典ドリル
国語	喜楽研	教科書にそって学べる国語教科書プリント 小学2年-光村図書版新版
国語	喜楽研	教科書にそって学べる国語教科書プリント 小学3年-光村図書版新版
国語	喜楽研	短文長文PISA型の力がつく まること読解力説明文詩小学2年
国語	喜楽研	豊かな読解力がつく国語プリント小学2年改訂版
国語	喜楽研	豊かな読解力がつく国語プリント小学3年改訂版
国語	清風堂書店	国語読解習熟プリント小学2年生
国語	清風堂書店	国語読解習熟プリント小学4年生
国語	清風堂書店	小学国語習熟プリント2年生
国語	清風堂書店	小学国語習熟プリント3年生
国語	清風堂書店	小学国語習熟プリント4年生
国語	清風堂書店	小学国語習熟プリント5年生
国語	草思社	考える力がつく国語なぞべー
国語	同成社	ゆっくり学ぶ子のための 国語4
国語	同成社	ゆっくり学ぶ子のための 国語5
国語	同成社	ゆっくり学ぶ子のための「こくご」1(改訂版) (ひらがなのことば・文・文章の読み)
国語	同成社	ゆっくり学ぶ子のための「こくご」2(改訂版) (かたかな・かん字の読み書き)
国語	同成社	ゆっくり学ぶ子のための「こくご」3(改訂版) (文章を読む、作文・詩を書く)
国語	同成社	ゆっくり学ぶ子のための「こくご」入門編2(改訂版) (ひらがなの読み書き)
国語	文科省	こくご ☆☆☆
書写	かもがわ	特別支援教育のカード教材 意味からおぼえる漢字イラストカード1年生
書写	かもがわ	特別支援教育のカード教材 意味からおぼえる漢字イラストカード3年生上
書写	かもがわ	特別支援教育のカード教材 意味からおぼえる漢字イラストカード3年生下
書写	くもん出版	かん字集ながくしゅう小学2年生
書写	くもん出版	めいろ1 はじめてのめいろ1集
書写	くもん出版	めいろ6 めいろあそびのりもの
書写	くもん出版	もじ・ことば11 はじめてのかん字
書写	くもん出版	もじ・ことば12 漢字おけいこ
書写	くもん出版	漢字集集中学習小学3年生
書写	くもん出版	書きかたカード「ひらがな」
書写	くもん出版	書きかたカードカタカナ
書写	くもん出版	書きかたカード漢字
書写	こぼと	上級編レベルアップ 漢字
書写	こぼと	上級編レベルアップ 対人関係スキルアップトレーニングシート
書写	こぼと	中級編ジャンプアップ こくごⅡ
書写	こぼと	中級編ジャンプアップ こくごⅢ
書写	フレーベル	アンパンマンにこにこかるた
書写	フレーベル	アンパンマンのワークだいすき! アンパンマンのあいうえお
書写	学研	毎日のドリル 小学1年のかん字
書写	学研	毎日のドリル 小学2年のかん字
書写	岩崎書店	五味太郎のことばとかずの絵本 漢字の絵本
書写	喜楽研	くりかえし漢字練習プリント小学1年
書写	喜楽研	くりかえし漢字練習プリント小学2年
書写	喜楽研	くりかえし漢字練習プリント小学3年
書写	光村教育	うつしまるくん4年(光村図書版1~3分冊)
社会	くもん出版	生活図鑑カード お店カード
社会	こぼと	上級編レベルアップ せいかつ
社会	学研	めくってはっけん にほんちずえほん
社会	金の星社	はじめてのちずえほん にほんちずのえほん
社会	金の星社	社会科見学に役立つわたしたちのくらしとまちの しごと場2つくるしごと・売るしごと
社会	金の星社	社会科見学に役立つわたしたちのくらしとまちのしごと場 1くらしをささえるしごとせいそう工場・じょう水場
社会	小学館	小学館の子ども図鑑プレNEO 楽しく遊ぶ学ぶよのなかの図鑑
社会	福音館	みちかなながくシリーズ 町たんけん
社会	小学館	小学館の子ども図鑑プレNEO 楽しく遊ぶ学ぶよのなかの図鑑
地図	学研	キッズ・えほんシリーズ 日本がわかるちずのえほん改訂版
算数	きょういく	できるできる算数練習帳4年
算数	くもん出版	いっきに極める算数(2) 小学2~4年のかけ算・わり算
算数	くもん出版	かず・けいさん2 やさしいすうじ

平成31年度伊勢原市立小学校の特別支援学級において使用する教科用図書一覧

種目	発行者名	一般図書名
算数	くもん出版	かず・けいさん5 たしざんおけいこ1集
算数	くもん出版	小学ドリル算数 3年生の数・りょう・図形
算数	くもん出版	小学ドリル算数計算 2年生のかけ算(九九)
算数	こぼと	初級編ステップアップ さんすうI
算数	こぼと	初級編ステップアップ マッチングI
算数	こぼと	上級編レベルアップ お金と時計の文章題
算数	こぼと	中級編ジャンプアップ さんすうII
算数	こぼと	中級編ジャンプアップ とけい・おかね・カレンダー
算数	フレーベル	アンパンマンのワークだいすき! アンパンマンの1・2・3
算数	フレーベル	アンパンマンのワークだいすき! アンパンマンのかずあそび
算数	喜楽研	たのしくわかる算数基礎基本プリント 新課程2年
算数	喜楽研	たのしくわかる算数基礎基本プリント 新課程3年
算数	喜楽研	たのしくわかる算数基礎基本プリント4年生
算数	喜楽研	たのしく学ぶりかえし計算プリント4年生
算数	小学館	ドラえもんとおぼえよう! とけいのえほん
算数	清風堂書店	改訂版初級算数習熟プリント小学1年生
算数	清風堂書店	改訂版初級算数習熟プリント小学2年生
算数	清風堂書店	改訂版初級算数習熟プリント小学3年生
算数	清風堂書店	改訂版初級算数習熟プリント小学4年生
算数	清風堂書店	改訂版初級算数習熟プリント小学5年生
算数	清風堂書店	改訂版中級算数習熟プリント小学3年生
算数	清風堂書店	算数が苦手な子どもへ個別支援プリントステップ2
算数	清風堂書店	算数が苦手な子どもへ個別支援プリントステップ3
算数	清風堂書店	算数が苦手な子どもへ個別支援プリントステップ4
算数	清風堂書店	宿題・授業に! 今すぐ使える算数プリント小学2年生
算数	清風堂書店	宿題・授業に! 今すぐ使える算数プリント小学3年生
算数	清風堂書店	単元別まるわかり! シリーズ たし算ひき算習熟プリント小学校1~4年生用
算数	同成社	ゆっくり学ぶ子のための「さんすう」2 (1対1対応、1~5の数、5までのたし算)
算数	同成社	ゆっくり学ぶ子のための「さんすう」3 (6~9のたし算、ひき算、位取り)
算数	同成社	ゆっくり学ぶ子のための「さんすう」4 (くり上がり、くり下がり、2けたの数の計算)
算数	同成社	ゆっくり学ぶ子のための「さんすう」5 (3けたの数の計算、かけ算、わり算)
算数	同成社	ゆっくり学ぶ子のためのさんすうドリルA 2けたまでのたしざんひきざん
算数	同成社	ゆっくり学ぶ子のためのさんすうドリルE 小数のたし算ひき算
算数	日本教育研	ひとりだちするための算数・数学
算数	文科省	さんすう ☆☆☆
理科	こぼと	上級編レベルアップ しぜん
理科	ひかりのくに	こどものずかんMio12 きせつとしぜん
理科	フレーベル	ふしぎをためすかがく図鑑 かがくあそび
理科	フレーベル	ふしぎをためすかがく図鑑 しぜんあそび
理科	学研	あそびのおうさまずかん5 どうぶつ増補改訂
理科	学研	はっけんずかん どうぶつ改訂版
理科	学研	ふしぎ・びっくり! ?こども図鑑 からだ新版
音楽	金の星社	音の出る絵本 ドンドン! わっしょい! あっばれおまつりたいこえほん
音楽	成美堂出版	DVDでひける! はじめてのピアノえほん2 たのしいピアノのうた
音楽	ひかりのくに	どうようでおえかきできる どうようNEW絵かきうたブック
図工	学研	あそびのおうさまBOOK はじめてできるほん
図工	フレーベル	アンパンマンとはじめよう! びりびりちよきちよき
家庭	小学館	マグネットえほん たべもの
家庭	学研	あそびのおうさまずかん7 たべもの増補改訂
保健(体育)	偕成社	あけて・あけてえほん といれ
保健(体育)	あかね書房	からだが元気になる本2 けんこうをつくる! 4つのヒント
保健(体育)	三省堂	こどもからだのしくみ絵じてん小型版
道徳	こぼと	上級編レベルアップ 対人関係スキルアップトレーニングシート
道徳	ひかりのくに	こどものずかんMio8 いきもののかいかた
道徳	講談社	講談社の年齢で選ぶ知育絵本 4・5・6さいのきもちをつたえることばのえほん
道徳	合同出版	子どもとマスターする49の生活技術 イラスト版子どものマナー
道徳	世界文化社	行事のおはなし12か月
道徳	偕成社	子どものマナー図鑑(1) ふだんの生活のマナー

平成31年度伊勢原市立中学校の特別支援学級において使用する教科用図書一覧

種目	発行者名	一般図書名
国語	エスコR	ソーシャルスキルトレーニング絵カード 1日の生活の絵カード
国語	フォーラム	できた！がふえる練習帳 ことばと文小学3年生
国語	フォーラム	できた！がふえる練習帳 ことばと文小学4年生
国語	フォーラム	できた！がふえる練習帳 ことばと文小学5年生
国語	水王舎	はじめての論理国語小2レベル
国語	水王舎	はじめての論理国語小3レベル
国語	ナガセ	はなまるリトル3年生国語
国語	あかね書房	もじのえほん あいうえお
国語	学研	やさしくまるごと小学国語
国語	同成社	ゆっくり学ぶ子のための 国語4
国語	フォーラム	基礎・基本ことばの練習帳 小学校低学年1・2年生
国語	学研	小5国語をひとつひとつわかりやすく。
国語	くもん出版	小学ドリル国語 1年生の文しょうの読解
国語	くもん出版	小学ドリル国語 2年生の文しょうの書きかた
国語	くもん出版	小学ドリル国語 3年生の文章の読解
国語	清風堂書店	小学国語習熟プリント1年生
国語	清風堂書店	小学国語習熟プリント5年生
国語	清風堂書店	小学国語習熟プリント6年生
国語	ことばと	中高生のための国語
国語	明治図書	読み書きが苦手な子どもへの〈漢字〉支援ワーク 1～3年編
国語	明治図書	読み書きが苦手な子どもへの〈漢字〉支援ワーク 4～6年編
国語	喜楽研	豊かな読解力がつく国語プリント小学2年改訂版
国語	喜楽研	豊かな読解力がつく国語プリント小学3年改訂版
国語	喜楽研	豊かな読解力がつく国語プリント小学4年改訂版
書写	清風堂書店	漢字が苦手な子どもへの個別支援プリントステップ3
書写	喜楽研	くりかえし漢字練習プリント小学3年
書写	喜楽研	くりかえし漢字練習プリント小学6年
書写	くもん出版	もじ・ことば4 やさしいひらがな2集
書写	くもん出版	漢字集中学習小学3年生
書写	くもん出版	漢字集中学習小学4年生
書写	くもん出版	漢字集中学習小学5年生
地理	ひかりのくに	改訂新版辞書びきえほん日本地図
歴史	ひかりのくに	辞書びきえほん歴史上の人物
公民	東洋館	くらしに役立つ社会
公民	学研	中学公民をひとつひとつわかりやすく
地理	ひかりのくに	改訂新版辞書びきえほん日本地図
数学	民衆社	型紙をぬくだけですぐに作れる壁面工作！！ つくる飾るあそび
数学	日本教育研	ひとりだちするための算数・数学
数学	朝日学生	ひとりで学べる算数小学3年生
数学	増進堂	自由自在小学1・2年算数改訂版
数学	清風堂書店	陰山ドリル初級算数小学4年生
数学	清風堂書店	陰山ドリル初級算数小学5年生
数学	清風堂書店	改訂版初級算数習熟プリント小学1年生
数学	清風堂書店	改訂版初級算数習熟プリント小学2年生
数学	清風堂書店	改訂版初級算数習熟プリント小学3年生
数学	清風堂書店	改訂版初級算数習熟プリント小学4年生
数学	清風堂書店	改訂版初級算数習熟プリント小学5年生
数学	清風堂書店	改訂版初級算数習熟プリント小学6年生
数学	清風堂書店	改訂版中級算数習熟プリント小学1年生
数学	清風堂書店	改訂版中級算数習熟プリント小学2年生
数学	清風堂書店	改訂版中級算数習熟プリント小学3年生
数学	清風堂書店	改訂版上級算数習熟プリント小学6年生
数学	清風堂書店	宿題・授業に！今すぐ使える算数プリント小学3年生
数学	喜楽研	たのしくわかる算数基礎基本プリント 新課程1年
数学	喜楽研	たのしくわかる算数基礎基本プリント 新課程2年
数学	喜楽研	たのしく学ぶくりかえし計算プリント1年生
数学	喜楽研	教科書がっちり算数プリント 基礎編5年
数学	学研	やさしくまるごと小学算数
数学	学研	中1数学をひとつひとつわかりやすく。
数学	学研	中2数学をひとつひとつわかりやすく。
数学	旺文社	キソからわかる特別授業 とってもやさしい数学中学1年新装改訂版
数学	くもん出版	かず・けいさん4 はじめてのたしざん
理科	メイツ出版	子どもが「理科大好き」になる！ 小学生の理科がわかる本
理科	岩崎書店	かいかたそだてかたずかん4 やさいのうえかたそだてかた
理科	あかね書房	あかね・新えほんシリーズ31 はる・なつ・あき・ふゆこれなあに
理科	学研	やさしくまるごと小学理科
美術	小学館	あーとぶっく ひらめき美術館第1館
美術	喜楽研	1・2時間でできるまるごと図画工作1・2年
外国語	くもん出版	小学ドリル英語 たのしい英単語
外国語	くもん出版	小学ドリル英語 アルファベットとローマ字

平成31年度伊勢原市立中学校の特別支援学級において使用する教科用図書一覧

種目	発行者名	一般図書名
外国語	旺文社	小学生のための英語練習帳2 英単語
外国語	旺文社	小学生のための英語練習帳1 アルファベット・英単語・会話
外国語	旺文社	キソからわかる特別授業 とってもやさしい英語中学1年新装版
外国語	学研	中1英語をひとつひとつわかりやすく。
外国語	学研	歌でおぼえるらくらくイングリッシュ はじめての英語の歌CD付
外国語	学研	しゃべって覚える小学生の英会話TalkingTime1
外国語	学研	しゃべって覚える小学生の英会話TalkingTime2

教育財産の公用の廃止について

教育財産の公用の廃止について、伊勢原市教育委員会教育長に対する事務委任等に関する規則（昭和53年伊勢原市教育委員会規則第9号）第2条第1項第11号の規定により提案する。

平成30年7月26日提出

伊勢原市教育委員会
教育長 鍛代 英雄

提案理由

公共施設等総合管理計画に基づき、現在の大田公民館建物について公用を廃止するため。

1 廃止物件

大田公民館 位 置：伊勢原市下谷1473番地

建 築 年：昭和54年

延床面積：521㎡

構 造：鉄筋コンクリート造

2 廃止年月日

平成31年3月31日

教育機関の位置の変更について

教育機関の位置の変更について、伊勢原市教育委員会教育長に対する事務委任等に関する規則（昭和53年伊勢原市教育委員会規則第9号）第2条第1項第4号の規定により提案する。

平成30年7月26日提出

伊勢原市教育委員会
教育長 鍛代 英雄

提案理由

公共施設等総合管理計画に基づき、大田公民館及び教育センターの位置を変更するため。

1 位置変更

- 大田公民館 現在地：伊勢原市下谷 1 4 7 3 番地
変更後：伊勢原市下谷 1 4 7 4 番地の 1
- 教育センター 現在地：伊勢原市田中 3 1 6 番地
(青少年センター内)
変更後：伊勢原市田中 3 4 8 番地
(伊勢原市役所内)

2 位置変更年月日

平成 3 1 年 4 月 1 日

伊勢原市議会教育福祉常任委員会
委員長 山田昌紀 殿

伊勢原市教育委員会
教育長 鍛代英雄



伊勢原市議会教育福祉常任委員会まちづくり検討会議「中学校給食」に対する意見書について（回答）

平成30年6月8日付けで提出された意見書について、次のとおり回答いたします。

1. 食育、公平性の観点から、選択制ではなく、全員喫食を目指すこと

中学校給食の実施に当たり給食を利用するか、家庭弁当にするかを選択できる「選択制」を採用することとしています。

これは、民間事業者の既存調理施設を活用して実施する本市のデリバリー方式では、食物アレルギーに対応した給食を提供することが難しいことや、家庭弁当が持つ親子のふれあいや愛情を大切にしたい教育的効果も食育と考えられることから保護者の家庭弁当に対する心情を尊重するためです。

平成17年に実施した昼食に関するアンケート調査の結果において「中学校での弁当」についての問に対して「良い」又は「どちらかといえば良い」と答えた小学生の保護者が19.4%、中学生の保護者が37.6%、「中学校の昼食がどのようになると良いと思うか」という問いに対して「弁当を続けて欲しい」、「学校で宅配弁当が注文できると良い」又は「選択制給食になると良い」というように、小学校における給食と異なった方式が良いと答えた小学生の保護者が26.9%、中学生の保護者が37.6%という状況であり、また、このたび実施した「中学校給食についてのアンケート」において、児童生徒の保護者の20%前後が「弁当をつくってあげたい」と答えていることから、中学校における昼食を現行の弁当から給食に変更するに当たり、給食を円滑に実施することからも「選択制」を採用することが適当であると考えております。

「選択制」においては、全ての保護者に給食を選択する権利がありませんので、中学校給食を実施するために公費（税金）を投入することについて、公平性は確保できると考えております。

なお、民間事業者の既存施設を活用した加熱式のデリバリー方式の経費試算では、喫食率5.0%の場合の1食当たりの市負担額は約486円、喫食率100%の場合の1食当たりの市負担額は約330円です。

給食の喫食率につきましては、このたび実施したアンケートの結果からも当初30%程度と考えておりますが、児童生徒の保護者の約55%が給食を「毎日注文したい」又は「週に2～3回注文したい」と答えており、「注文しない」と答えているのは、約8%であることなどから、試食会や試行等を通じて、栄養士が献立を作成する給食の安全性やおいしさを実感していただくことなどにより、早期に50%程度とし、その後100%（アレルギーに対応した給食を必要とする場合を除く。）を目指すことは十分

可能であると考えておりますので、喫食率がある程度高くなった段階で、保護者等の意向を確認した上で「選択制」から「給食を原則とする」ように変更することも必要であると考えております。

2 食物アレルギーを有する生徒にも対応した給食を提供すること

食物アレルギーに対応した給食を提供するためには、通常の給食を調理するものとは別の調理設備を設けることが必要ですが、現在、他市町に中学校給食を提供している民間事業者の県内の調理施設には基本的にそのような調理設備はないと聞いております（専用の調理施設を民間事業者に整備させ、当該整備経費を全額市が負担することとしている、鎌倉市の中学校給食用調理施設は除きます。）。

このため、民間事業者の既存調理施設を活用して実施する本市のデリバリー方式では、食物アレルギーに対応した給食（アレルギーを起こす食材を除く除去食や代替食）を提供することは難しいと考えておりますが、献立表等でアレルギー情報を確認できますので、献立によっては生徒自身がアレルギーの原因となる食材を除去した上で給食を食べることは可能です（このことは、現在の本市における自校方式の小学校給食においても同様です。）。

なお、契約の相手方となる民間事業者を選定する際には、生徒たちに安全・安心な給食を提供できるよう、単なる価格競争入札方式ではなく、給食調理の実績などの資格基準を設けるとともに、衛生管理基準を遵守した事業提案を求め、総合的に優れた提案を行った事業者を契約相手として選定するプロポーザル方式を採りたいと考えております。詳細な条件につきましては、先進市の事例を参考に今後検討してまいります。提案項目の中に食物アレルギーへの対応を入れることについても検討してまいりたいと考えております。

3 今後予想される、市内小学校給食室の老朽化も考慮した長期的視点を持つ中学校給食計画を示すこと

市内小学校では、現在、自校方式で給食を実施しております。

10校の給食室は、昭和40年代に建設した施設が1校、50年代に建設した施設が5校、昭和60年代が1校、平成に入って建設した施設が3校です。

給食室の中には老朽化が進んでいるものもありますが、現段階では、小学校給食については自校方式を引き続き実施するため、平成32年度までに長寿命化計画を策定し、同計画に基づいて改修等を実施するなどして、現有施設をできるだけ長く活用することを基本的な考え方としております。

従いまして、中学校給食につきましては、小学校給食とは別に、民間事業者の既存施設を活用した加熱式のデリバリー方式で給食を実施したいと考えております。

なお、小学校の給食室によっては、改修等のために多額の経費を必要としたり、改修等では必要な機能・性能を確保することが難しいことも考えられます。

この場合は、給食の方式を含めた検討も必要になりますが、その中で中学校給食について改めて検討することも考えられます。今後作成する長寿命化計画の内容を踏まえ、適切に対応してまいります。

(担当は、教育部学校教育課)



伊勢原市議会 教育福祉常任委員会 まちづくり検討会議

「中学校給食」に対する意見書

平成28年度 文部科学省の給食実施調査によると、中学校給食の完全給食実施率は83.7%である。(本市のようなミルク給食は4.8%)

平成29年10月に開催された本市の教育委員会会議において、本市の中学校給食に対しては「選択制のデリバリー方式(加熱式)」との答申が出された。

生徒たちへの食育の充実、核家族化の進行に加え、女性の社会進出が進んでいる中で、弁当を作る負担を軽減する子育て支援、そして経済的に厳しい状況にある貧困家庭への支援の観点から、中学校給食を早期に実施することへ舵を切ったことに対しては評価するところであるが、常任委員会として中学校給食を実施している先進地を調査している中で、後発組の本市として、現在提示されている計画をこのまま進めていくことには疑問が残るところである。

よって教育福祉常任委員会として以下3点について意見書を提出する。

1. 食育、公平性の観点から、選択制ではなく、全員喫食を目指すこと
2. 食物アレルギーを有する生徒にも対応した給食を提供すること
3. 今後予想される、市内小学校給食室の老朽化も考慮した長期的視点を持つ中学校給食計画を示すこと

以上3点について明瞭な回答を求めるところである。

平成30年6月8日

伊勢原市議会教育福祉常任委員会

委員長 山田昌紀 副委員長 中山真由美

委員 宮脇俊彦 齋藤裕樹 土山由美子 相馬欣行 大山学

